

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 当院呼吸器外科にて肺癌に対し手術を施行された方

1. 研究の題名

『 非小細胞肺癌術後患者における入院期間中の運動耐容能や骨格筋量の変化が
術後の身体機能に与える影響 』

<研究期間> 倫理審査会承認後 ~ 2027年3月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

<利用目的> 本研究の目的は、肺癌手術後の入院期間中に運動耐容能や骨格筋量の低下が、術後の身体機能に与える影響を検証し、術後のリハビリテーションの意義を明らかにすることです。

<利用方法> 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

<対象期間> 令和1(2019)年4月1日 ~ 令和7(2025)年3月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

[患者背景]

年齢, 性別, 身長, 体重, Body mass index, Geriatric nutritional index

[医学的情報]

併存疾患指数(Charlson Comorbidity Index), 呼吸器疾患の既往歴(COPD・IP・喘息・肺高血圧など), 在院日数, 術後呼吸器関連合併症の有無・種類(HOT 導入・肺炎・気胸・不整脈・エアリークなど), ドレーン留置期間, 術前呼吸機能(VC・FEV₁₀・%VC・%FVC₁₀), 退院先

[検査所見]

術前 Alb, 術後 C 反応性蛋白の最大値

[手術情報]

切除部位, 切除割合, 出血量, 術式(開胸, 胸腔鏡), 手術時間, 麻酔時間

[理学療法評価]

術前, 退院時, 術後1ヵ月, 術後3ヶ月の身体機能評価

→6分間歩行試験(歩行距離・安静時 SpO₂・SpO₂最低値), Skeletal muscle mass Index:以下 SMI, 位相角, 4m歩行速度, The five-repetition sit to stand test:以下 5STS, PS, 歩行自立に要した日数

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者において使用します。

木戸孝史(研究代表者)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

<診療科名または部署名> リハビリテーション部

<研究代表者名> 木戸孝史

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

<連絡先> 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

<担当者> 木戸孝史

< Mail > tkidoh1@ain-net.com

令和4(2022)年5月30日作成

臨床研究支援室 作成